

# 浦安市川市民病院議会

05年11月29日  
一般質問

# 採算偏重に陥らず、市民奉仕の自治体病院に

昨年十一月二十九日  
浦安市川市民病院議  
会が開かれ、一般質問  
をした内容です。

しかし、歳出抑制策の徹  
底で、働く環境としての  
魅力に欠け、医師は集ま  
らない、患者は減少する、

そのためにまた歳出を抑  
制すると言う悪循環を産  
んでいる。これでは、市  
民に奉仕する自治体病院と  
して健全な経営とはいえま  
せん。

## 収支がよくても健全な 経営とはいえない

市民病院の経営と  
いえば、赤字が多いと  
よく言われます。しか  
し、全国あるいは近隣  
自治体病院と比較し  
ても、収支は決して悪  
くはありません。自  
治体からの繰入金も  
年々減少しています。  
(左と下表参照)

**市民病院への両市からの繰  
入金は大きく減少**  
1995年は 1,570,420,000円  
2004年は 1,060,000,000円

## 県内類似自治体病院との比較 (2003年)

	浦安市川市民病院	千葉市海浜病院	船橋医療センター
経常収支比率(全国平均97.4%)	103.3%	100.1%	101.4%
自治体からの繰入金	1,200,000,000	1,408,852,000	1,790,000,000
病床100床あたりの医師の数	13.3人	19.9人	19.7人
一日平均患者数(外来)	744人	783人	982人
(入院)	253人	259人	375人

## 医師が定着し 患者が集まる病院に

自治体病院経営の基準  
は市民の切実な要求、政  
策医療を明らかにして、  
職員が働きがいがあり、  
定着できること、患者が  
信頼して足を運ぶことを  
第一にしていかなければ  
いけない。

## 小児救急・病後時保育 女性専門外来の充実を

そのためには、切実な  
市民要求に敏感になるこ  
とが大切。近隣の医療提  
供体制で弱い、小児救急、  
病後時保育、小児科、産  
婦人科、女性専門外来な  
ど、子どもと女性にやさ  
しい病院  
づくり  
を求め  
ます。



## 日本共産党と後援会でとりくんできたこと

- ・ 市民要求アンケート調査
- ・ 訪問聞き取り調査
- ・ 医師会のみなさんとの懇談、意見交換
- ・ 自治体病院の課題について日本医労連を訪問学習、意見交換
- ・ 南行徳市民センターにて、市民集会
- ・ 病院議会、病院運営協議会での論戦
- ・ 病院長、事務局長への申し入れ

## 市民の声とりあげ、 実現した病院の施策

- 皆さんの声を「かたち」に  
リハビリの充実
- トイレの改修
- 土曜診療の拡大
- 待ち時間短縮のためのシステム  
導入
- ホームページ、市民病院だよりな  
どの市民への情報拡充
- 待合室のプライバシー確保
- 売店を異動改築で改善
- 図書館の院内分室設置

## 順天堂東京江東高齢者医療センター視察 の教訓について

東京都が土地も施設も全面的に用意し、運営を順天堂病院に  
全面的に移譲した、認知症治療などの高齢者専門病院を、病院  
議会と病院運営協議会のメンバーで視察しました。

## 不採算医療を行うことがいかに大変である か、民営化でもできるという自治体の責任放棄 がはっきりしたのではない

医療の目的がはっきりしている、人材も揃っている、施設、  
設備が整っていること等、条件はそろっています。しかし認知  
症など高齢者医療という不採算医療によって年間10億円の  
赤字が出ているとのこと、採算をとるためには混合医療などの  
患者負担増、早期退院の徹底をすることになるなど、誰でも利  
用できる病院とはならないことが明確になったのではない。

国の医療制度改悪が、政策医療の提供と病院経営に大きな困  
難をもたらしていることはここでも例外ではなかったことを  
物語っています。問題は安易に独立採算に走りすぎれば、患者  
に必要な医療より採算のとれる医療へと偏重しかねないとい  
うことです。

自治体病院として必要な繰り入れをして誰でも安心して受  
けられる病院づくりをすることは大切であることがはっきり  
しました。一般質問ではこの問題もとりあげました。



日本共産党  
市川市議会議員  
浦安市川市民病院  
議会議員

# 谷藤利子の市政報告

発行責任者: 谷藤利子 2006年1月8日 NO33  
連絡先: 自宅398-5948 携帯090-7250-7852 メールアドレス: tanifuji5948@hotmail.com

無料法律相談

2月7日(火)  
市川市役所内、日本共産党控入室  
にて。予約制です 334-  
1111(内線)4591

## 05年12月市議会 一般質問

# 子育て支援の拡充を！

総務省が発  
表した「少子化対

策として必要な支援につ  
ての子育て女性の意識調  
査」の結果、要求の一番が  
保育、教育、医療費などの  
経済的支援、次に保育所な  
どの施設増設、3番目が産  
休や育児休業などの労働

条件や再就職支援等とし  
た。

一人の女性が一生に産  
む子どもの数、いわゆる合  
計特殊出生率の全国平均は  
一昨年1、29、市川市は  
それを下回り1、23、そ  
の後も少子化は加速し続け  
ており、子育て支援の拡充  
は市川市にとっても緊急課  
題です。

私(谷藤)は地域の母子  
家庭から深刻な相談を受  
け、昨年十二月市議会で一  
般質問をしました。

### 市川市の保育園入所と待機の推移 (各年4月1日時点)

	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
定員	4,100	4,100	4,130	4,279	4,349	4,514	4,610
施設数	39	39	39	40	41	44	46
入園数	3,593	3,747	3,832	4,044	4,183	4,371	5,046
待機児数	293	212	295	331	496	403	417

### 保育園待機児 解消を急いで

市川市の昨年十一月現  
在の保育園の待機児数は6  
58人。行徳地域は273  
人と一番多いことから、対  
策を急ぐよう求めました。

これに対し、来年から5  
年間で保育園10ヶ所増設  
する計画(行徳地域は右下  
参照)である。待機児の多  
い行徳地域は当面は定員の  
弾力化や無認可園の認可  
化、無認可保育園保育料の  
軽減など対策を講じる。」と  
答弁しました。

### 行徳地域の保育園増設計画

2008年開設  
東西線高架下60名定員  
福栄小余裕教室20名前後の定員  
2010年開設  
広尾防災公園隣接地150名定員  
石垣場・東浜(第一終末処理場  
予定地)隣接地150名定員



### 乳幼児医療費助成は 小学校卒業まで拡大を

子育て支援の要求として大  
きい医療費助成は全国的に  
は相当にすすんでいます。(表  
参照)

私(谷藤)は、「喘息児童の  
多い市川市は小学校卒業まで  
思い切った対象年齢の拡大を  
考えるべきではないか。」と求  
めました。  
これに対し「来年、再来年で  
小学校入学前までの助成を实  
施し、それ以上についてはそ  
後考えていく」と答弁がありま  
した。

### 乳幼児医療費助成の厚生労働省調べ

(2003年4月1日現在)

医療費助成をしている総数3209自治体  
小学校就学前まで助成

通院は1198自治体(37、7%)

入院は (63、2%)

小学校卒業又は18歳未満まで助成

通院は79自治体で

入院は129自治体で

市川市は05年から4歳までの通院と  
就学前までの入院に助成

## 平和憲法を守る会 in 行徳主催で 憲法学習会



「戦後60年」の昨年、  
自民党は「新憲法草案」を  
発表し、憲法九条の見直し  
論議をいよいよ本格化さ  
せようとしています。

憲法9条見直しのねらいは  
ふたたび「戦争する国」づくり

行徳地域では、十二月十八  
日、「九条の会市川」事務局代  
表の高野邦夫さんを講師に憲  
法学習会を行いました。

憲法九条は、日本の侵略戦  
争によるアジアや日本国民の  
多くの犠牲の上に、二度と戦  
争は繰り返さないと世界に誓  
った「平和憲法」であり、「世  
界の宝」です。

しかし、自民党新憲法草案  
は、この恒久平和の原則を根  
こそぎ削りとり、日本をふた  
たび「戦争する国」へと大き  
く変貌させようとしています  
す。その理由づけに、北朝  
戦などの仮想敵国づくりをし  
ていることも説明されまし  
た。

武器を持つ、軍隊を持つこ  
とが戦争抑止になるという間  
違った平和への認識を改める  
ことが強調されました。

### 第二回学習会

一月二〇日(金)

行徳駅前公園研修室

戦争体験や平和への  
思いなど、語りあうつど  
い

お気軽に参加しまし  
よう。